

ねん がつ よつ か
2022年12月4日

たいこうせつだい しゅじつ
待降節第2主日

きくち いさおだい しきょう
菊地 功大司教 メッセージ

マタイによる福音は、主の来臨を告げる洗礼者ヨハネについて記しています。

「^あの^{さけ}こえ」は、ただむなく響き渡る^{ひび}わた^{ゆめものがたり}夢物語ではなく、^{ひとびと}人々の^{こころ}心に^つ突き刺さる^{ちから}力ある^{こえ}声でありました。その^{きび}厳しさの^{ゆえ}故に、^{あと}後に^{せんれいしゃ}洗礼者ヨハネは^と捕らえられ^{じゆんぎょう}殉教の^し死を^と遂げる^とことになります。洗礼者ヨハネが^{ことば}告げる^{かみ}言葉には^{ちから}神の^{やど}力が^う宿っており、それを^い受け入れる^{かみ}ことのできないものは、^{たい}いのち^{こうげき}に対する^ふ攻撃^{ちから}という^も負の^{かみ}力^{ことば}を持って、^{かみ}神の^{ことば}言葉を^{ひてい}否定しよう^ととしました。

教会は、その^{たんじょう}誕生^{とき}の^{せいらい}時から^{みちび}聖霊^{せいらい}によって^{ちから}導かれ、^{ちから}聖霊^{ちから}によって^{ちから}力づけられながら、^{じだい}その^{よげんしゃ}時代^{つと}における^は預言者^はとしての^{つと}務め^はを^は果た^はそう^ととして^はきました。

教会憲章(12)には、「^{かみ}神の^{せい}聖なる^{たみ}民は、^はキリスト^{よげんしよく}が^{さん}果たした^か預言職^{さん}にも^か参加する。それは、^{しんこう}とくに^{あい}信仰^{せい}と^{あひ}愛の^{せい}生活^{とお}を通して^いキリスト^いについて^{ひろ}生きた^{さん}あかし^びを^{そな}広め、^{そな}賛美^{おこな}の^{しる}供え物^{しる}、^{おこな}すなわち^{しる}神の名^{しる}を^{しる}たたえる^{しる}唇^{しる}の^{しる}果実^{しる}を^{しる}神に^{しる}ささげる^{しる}こと^{しる}によって^{しる}行われる」と^{しる}記されています。

わたしたちは^{げんだいしゃかい}現代社会^{たび}を^{かみ}旅^{たみ}する^{つね}神の^{おそ}民^{かみ}として、^{ことば}常に^{ことば}恐れる^{ことば}ことなく^{ことば}神の^{ことば}言葉を^{ことば}あかしする^{ことば}預言者^{ことば}でありたい^{ことば}と思います。

待降節第2主日は、^{せんきょう}宣教地^{しゅうめいそくしん}召命促進^ひの日^ひとされています。

^{せんきょう}宣教地^{しん}において、^{ふくいん}すべての^{しめい}信徒^はが^{せんきょう}福音^はをあかしする^{せんきょう}使命^はを^{せんきょう}果た^{せんきょう}せる^{せんきょう}よう、^{せんきょう}また^{せんきょう}宣教^{せんきょう}に^{せんきょう}従事^{せんきょう}する^{せんきょう}司祭^{せんきょう}・^{せんきょう}修道者^{せんきょう}が^{せんきょう}より^{せんきょう}いっそう^{せんきょう}増える^{せんきょう}よう^{せんきょう}祈る^{せんきょう}ことは、^{せんきょう}とても^{せんきょう}大切^{せんきょう}な^{せんきょう}こと^{せんきょう}です。この^{せんきょう}日^{せんきょう}、^{せんきょう}わたしたち^{せんきょう}は、^{せんきょう}世界^{せんきょう}中の^{せんきょう}宣教地^{せんきょう}における^{せんきょう}召命促進^{せんきょう}のために^{せんきょう}祈り^{せんきょう}、^{せんきょう}犠牲^{せんきょう}を^{せんきょう}ささげ^{せんきょう}ます。当日^{せんきょう}の^{せんきょう}献金^{せんきょう}は^{せんきょう}ローマ^{せんきょう}教皇^{せんきょう}庁^{せんきょう}に^{せんきょう}集め^{せんきょう}られ、^{せんきょう}全世界^{せんきょう}の^{せんきょう}宣教地^{せんきょう}の^{せんきょう}司祭^{せんきょう}養成^{せんきょう}のための^{せんきょう}援助^{せんきょう}金^{せんきょう}として^{せんきょう}おくら^{せんきょう}れます。日本^{せんきょう}も^{せんきょう}宣教地^{せんきょう}の一つ^{せんきょう}ですから、^{せんきょう}この^{せんきょう}日^{せんきょう}には^{せんきょう}日本^{せんきょう}における^{せんきょう}援助^{せんきょう}金^{せんきょう}として^{せんきょう}おくら^{せんきょう}れます。日本^{せんきょう}も^{せんきょう}宣教地^{せんきょう}の一つ^{せんきょう}ですから、^{せんきょう}この^{せんきょう}日^{せんきょう}には^{せんきょう}日本^{せんきょう}における

しょうめいそくしん
召命促進のためにもお祈りください。

きょうかい かみ たみ
教会が神の民としてふさわしく
よげんしゃ
預言者としての
しめい は
使命を果たしていくことができるよう
に、
ゆた しょうめい あた
豊かな召命が与えられるよう
いの つづ
祈り続けましょう。